

## 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表について

### 1 目標水準、数値目標について

「オンリーワン徳島行動計画」では、7つの基本目標を具体化するための45の各重点施策ごとに、「目標水準」を定めるとともに、これを構成する主要事業についても、個々に「数値目標」を設定しており、合計350の「目標水準」、「数値目標」を掲げているところです。

今回、「オンリーワン徳島行動計画」の初年度である、平成16年度のそれぞれの「目標水準」、「数値目標」の達成状況についてとりまとめました。

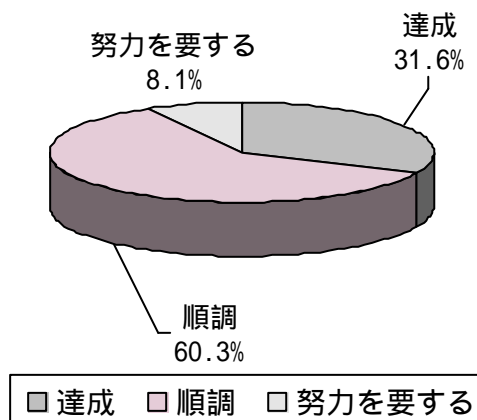
### 2 表の見方について

- (1) 「**現況値**」欄には、計画策定時の直近の数値等を記載しています。
- (2) 「**実績値**」欄には、計画の目標値に対する進捗状況・成果を記載しており、数値等は、原則として平成17年3月31日時点のものを記載しています。  
(調査時点の関係で、上記時点の数値等がでない場合は、平成16年度中の直近の数値等を記載)
- (3) 「**目標値**」欄には、計画において、目標年度(原則として平成18年度)までに達成しようとする目標値を記載しています。
- (4) 「**達成度**」欄には、実績値の目標値に対する達成状況について、次の区分により記載しています。
  - 「1」 **達成** (実績値が、目標を達成している。)
  - 「2」 **順調** (実績値が、目標達成に向けて順調に推移している。)
  - 「3」 **努力を要する** (実績値が、目標達成の可能性が低いものとなり今後努力を要する。)
  - 「-」 **実績値未判明** (統計の調査年等の関係で、実績値が判明しない場合。)
- (5) 「**達成状況の説明**」欄について  
実績値の、目標値に対する達成状況の分析・説明を簡単に記載しています。

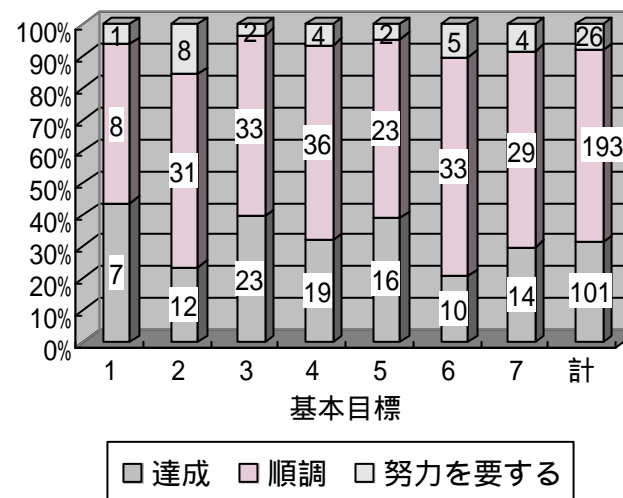
## 「オンリーワン徳島行動計画」目標水準・数値目標の達成状況

区 分	基本目標 1 (オープン)	基本目標 2 (経済再生)	基本目標 3 (環境首都)	基本目標 4 (安全・安心)	基本目標 5 (いやしの国)	基本目標 6 (ユニバーサル)	基本目標 7 (にぎわい)	計	全体比率 (%)
1 達成	7	12	23	19	16	10	14	101	31.6
2 順調	8	31	33	36	23	33	29	193	60.3
3 努力を要する	1	8	2	4	2	5	4	26	8.1
小 計	16	51	58	59	41	48	47	320	100.0
実績値なし	0	7	10	6	1	1	5	30	
合 計	16	58	68	65	42	49	52	350	

達成状況（全体）



達成状況（基本目標別）



# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
<b>基本目標1「オープンとくしま」の実現</b>											
<b>1 オープンとくしまの展開</b>											
1	「しゃべり場とくしま」、「とくしま円卓会議」の開催回数	回	7	15	7	16	12	18	2	しゃべり場5回、円卓会議2回を開催した。次年度以降、開催回数を増やしていく。	企画
2	「知事への提言」へのメール件数	件	478	14	544	16	600	18	2	インターネットで寄せられた提言等が増加しており、順調に推移している。	企画
3	パブリックコメント実施件数	件	6	14	18	16	12	18	1	県のすべての行政機関においてオープンとくしまパブリックコメント制度を導入し、順調に推移している。	県民
4	県民広聴事業における県民相談件数	件	3,378	14	5,258	16	3,700	18	1	県庁と全合同庁舎に県政広聴員を配置し県民相談体制が整ったため、順調に推移している。	県民
5	オープンとくしまeモニターアンケート制度		検討	15	実施	16	実施	16	1	インターネットを活用した県政アンケート調査を平成16年度から実施している。	県民
6	情報公開度ランキング(全国)	位	28	14	5	16	10	16	1	徹底した情報公開に努めた結果、平成17年3月公表のランキングで5位となり、目標を達成した。	企画
<b>2 クリーンとくしまの実現</b>											
7	電子入札システムの導入		未整備	15	一部導入	16	全面導入	18	2	システム開発を行い、一部工事に電子入札を導入している。	県土
<b>3 とくしまパートナーシップの推進</b>											
8	「徳島県社会貢献活動の促進に関する条例」の施行・推進		検討	15	施行・推進	16	施行・推進	16	1	平成16年4月から条例を施行するとともに、平成17年3月には条例を具体化するための基本方針を策定するなど、社会貢献活動の促進に努めている。	県民
9	NPO法人数	団体	42	14	102	16	80	18	1	NPO法人制度の周知等により、法人認証数は順調に増加している。	県民
10	とくしま県民活動プラザ利用者数	人	17,915	14	30,015	16	30,000	18	1	NPO・ボランティアなど社会貢献活動の総合的な支援拠点として、県民の間に浸透しつつある。	県民

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
11	ボランティア人口	人	100,115	14	101,014	16	210,000	18	3	県民による社会貢献活動が、従前の個人やグループによるボランティアという形態から、NPO法人をはじめとする組織化された団体による継続的な活動へ広がりを見せているため、NPO法人数の急激な伸びに比べ、緩やかな増加傾向となっている。	県民
12	協働事業推進補助金補助事業数	事業	未実施	15	14	16	20	18	2	初年度としては多くの事業が実施され、順調な滑り出しとなっている。	県民
13	アドプト参加団体数	団体	387	14	446	16	475	18	2	アドプトプログラムの周知等により、参加団体数は順調に増加している。	県民
14	地域とつくる土木モデル事業実施事業数（累計）	箇所	70	15	80	16	100	18	2	当初計画に基づき年間10箇所程度における取り組みを行ってきており、概ね順調に進んでいる	県土
15	地域とつくる農業農村整備事業実施事業数（累計）	箇所	3	15	7	16	13	18	2	県下全ての地域について農村振興基本計画の策定を完了するとともに、当該計画に基づく農業農村整備事業4地区（累計7地区）に新たに着手した。	農林
<b>4 リフレッシュとくしまプランの展開</b>											
16	リフレッシュとくしまプランの100の具体的推進項目		設定	15	計画的推進	16	計画的推進	18	2	年次毎の改革工程表に基づいて、計画的に推進している。	企画
<b>基本目標2「経済再生とくしま」の実現</b>											
<b>1 経済再生のための体制づくり</b>											
17	平成16～18年度雇用創出人数	人	-		-	-	10,000	16～18	-	実績は、徳島県経済再生プランの目標期間終了後、雇用創出に結びつく各種施策の実施状況、各種労働統計等を踏まえつつ、総合的な検証を行う。	商工
18	商工会広域連携協議会の設立数（累計）	件	3	15	7	16	7	18	1	市町村合併の動向や商工会の経営基盤の強化、経営改善普及事業の充実などを図るため、全商工会地区で7つの商工会広域連携協議会が設立された。	商工
19	農業協同組合数	組合	18	15	18	16	1	18	3	県下1JA構想の実現に向け、平成16年12月の県下農協組合長会議において、意思確認が行われ、一部不参加の農協があるが、引き続き審議を続けている。	農林

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
20	森林組合数	組合	16	15	16	16	6	18	3	市町村合併の枠組みが、森林組合合併の枠組み計画と合致しないため意見調整が困難である場合や、森林組合の森林資源状況や経営形態に差異があるため、合併後の事業計画や組織体制などについての意見合意が困難となっている場合があり、合併に向けたさらなる働きかけが必要な状況にある。	農林
21	水産業協同組合信用事業責任体制数	体制	28	15	10	16	1	18	2	目標達成に向け順調に推移している。	農林
22	徳島県経営品質賞応募等企業数	件	未実施	15	5	16	15	18	2	「徳島県経営品質賞」を創設し、企業の応募は順調に進捗している。	商工
23	改善エキスパート認定人数（累計）	人	未実施	15	13	16	50	18	2	「改善エキスパート」認定制度を創設し、募集・認定を行った。次年度以降事業の周知等に努めていく。	商工
24	認定農業者数	経営体	1,004	15	1,274	16	2,000	18	2	認定農業者育成に関わる市町村等の担当者に対し、制度の周知に努めるとともに、認定後の支援体制強化を働きかけた。	農林
25	農業分野の新技术実用化課題数	件	56	14	75	16	84	18	2	環境負荷を低減するための野菜・果樹の生産方式について実証中。	農林
26	県との連携組織を有する高等教育機関の割合	%	43	15	43	16	80	18	3	高等教育機関の長と知事との懇談会において、連携組織が未設置の関係機関に設置を依頼したが、産・学・官の連携や地域貢献に対する取組方針の違い等から組織整備が進んでおらず、さらなる働きかけに努める。	企画
<b>2 とくしま産業再生事業の推進</b>											
27	徳島県特定中小企業集積活性化計画（機械金属工業）		策定中	15	実施	16	実施	16	1	当該計画に基づき、業界団体が実施する事業への支援等を実施した。	商工
28	徳島県特定中小企業集積活性化計画（木工業・第2次）		未策定	15	策定	16	策定	16	1	当該計画の策定を完了した。平成17年度からは、当該計画に基づき、業界団体が実施する事業に支援を行う。	商工
29	県内木材需要に占める県産木材の比率	%	22	14	-	-	25	18	-	実績は平成17年度末に判明。（平成15年度実績は23%）県産木材の需要拡大対策や木材産業への支援を通じて県産材の利用を推進している。	農林
30	県内新築住宅着工数に占める木造住宅の割合	%	51.9	14	56.6	16	57.0	18	2	県民への普及啓発や住宅部材の提供により、県産材の需要拡大に努めている。	農林

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
31	公共土木工事での年間県産木材使用量	m <sup>3</sup>	6,169	14	4,281	16	8,000	18	3	公共事業予算の減少に伴い、県産木材の使用量が減少しており、国・県・市町村等による木材利用推進会議等を開催し、積極的な利用を推進するとともに、新たな用途として、木製ガードレールへの利用推進やスギ合板の工事用型枠への利用に向けての取り組みを行っている。	農林
32	オンリーワン企業創出のための総合的支援を受けた企業数（累計）	社	未実施	15	4	16	3	18	1	認定数は順調に推移している	商工
33	経営革新計画承認件数（累計）	件	71	15	104	16	180	18	2	目標値達成に向け、一層の周知を図り承認件数の増加に努める	商工
34	国等の公募提案型事業の採択件数（累計）	件	1	15	1	16	3	18	2	公募提案事業へ申請を行っている。また、平成17年度においても新たに予備的研究を実施する。	商工
35	建設業新分野進出支援資金新規融資件数（累計）	件	未実施	15	0	16	30	18	3	経営体力が弱い建設業者が多く、事業の多角化に乗り出すことが難しいことや、16年は台風災害が多発し、災害復旧関連の発注が多く売り上げも上がり、新分野進出への意欲が鈍化したこと等のため融資実績がなかった。今後建設業者を対象とした「新分野進出支援セミナー」等において制度の周知に努める。	商工
36	中小企業協調融資制度新規融資件数	件	6,921	14	5,843	16	7,000	18	2	県内景気が踊り場にあり、貸付件数は低下している。融資制度の充実に努める。	商工
<b>3 とくしま起業倍増プランの展開</b>											
37	開業事業所数（事業所・企業統計調査）	事業所	1,100	13	-	-	3,300	18	-	調査が5年に1回のため。	商工
38	中小企業挑戦支援法活用企業数（累計）	社	0	14	54	16	100	18	2	法施行後2年が経過し、制度の周知が図られつつあり、順調に推移している。	商工
39	コミュニティビジネスの計画策定支援数（累計）	事業	0	15	2	16	5	18	2	年間2事業程度を支援することとしており、現状では順調に推移している。	商工
40	新事業創出支援事業活用数（累計）	件	1,400	14	2,646	16	3,000	18	2	関係機関との連携を図りながら各種支援策の活用が順調に進んでいる。	商工
41	投資事業有限責任組合による投資企業数（累計）	社	未実施	15	2	16	10	18	2	昨年12月に投資事業有限責任組合を設立したばかりであり、現状では投資は順調に進んでいる。	商工

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
42	無担保無保証人の創業者支援資金による新規融資件数(累計)	件	未実施	15	48	16	180	18	2	平成16年度に融資制度が創設されたこともあり、貸付件数は低調である。創業者に資金の周知を図る。	商工
43	「徳島のSOHO*事業者サイト」登録事業者数(累計)	社	15	15	23	16	45	18	2	平成16年度に「とくしまSOHOプレイス」の貸室を既存の8室に加え4室増設し新たなSOHO事業者の発掘支援に努めた。今後も積極的なPRに努める。	商工
44	創業準備オフィスを活用した開業事業所数(累計)	事業所	未実施	15	5	16	100	18	3	平成16年8月に創業準備オフィスを新設し、ビジネスプラン作成等創業への支援を行い開業につなげたが、実質半年間の稼働のため、開業事業所数が少なかった。今後、事業の積極的なPRや施設の利活用等により創業者増を図る。	商工
45	お試し発注制度による発注事業所数(累計)	事業所	未創設	15	9	16	18	18	2	目標値の50%を達成しており、順調に推移している。	商工
46	農業法人*数(専門農協、農事組合法人は除く)	経営体	103	14	118	16	120	18	2	農業経営の法人化相談活動を継続する。	農林
47	産学共同研究参画企業数(累計)	社	4	15	10	16	20	18	2	平成16年度は2テーマ追加し、6テーマで産学官共同研究を推進しており、今後2年間で達成は可能である。	商工
<b>4 とくしま産消連携事業の推進</b>											
48	オンリーワン農水産品品目育成数	品目	0	15	0	16	4	18	2	ワカメの新商品、無核すだちファミリーの育成へ向けて、研究開発中。	農林
49	オンリーワン産地育成数	産地	4	15	4	16	11	18	2	産地育成に向けての、技術確立や販路開拓等が進んでいる。	農林
50	地域食材供給協力店*数	店舗	25	15	43	16	100	18	2	概ね順調に推移している。	農林
51	食農教育*実施市町村数	市町村	6	15	8	16	25	18	2	モデル校以外においても取り組みが進みつつある。	農林
52	地場産物を活用した給食実施モデル校	校	未実施	15	3地域(14校)	16	3	16	1	モデル指定した3地域(14校)では、地場産物を活用した学校給食の提供が行われた。	教育
<b>5 新鮮とくしまブランド戦略の展開</b>											

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
53	農林水産物ブランド品目育成数	品目	4	15	4	16	30	18	2	ブランド品目供給体制の強化が図られつつある。	農林
54	園芸品目*の産出額	億円	700	14	-	-	750	18	-	5年ごとの調査のため実績値は不明であるが、産地の整備等により、ブランド産地の育成や生産量の拡大が図られつつある。	農林
55	阿波尾鶏出荷羽数	万羽	178	14	203	16	200	18	1	平成16年度出荷羽数203万羽となり、目標を達成した。	農林
56	生しいたけ生産量	トン	4,754	14	5,526	16	5,000	18	1	施設整備や技術向上により、生産量が目標を上回っている。	農林
57	わかめ生産量	トン	7,640	14	-	-	10,700	18	-	平成16年度実績は平成17年12月頃判明。(平成15年度実績では7,655トン)経営体の減少に反して生産量は微増となっているが、目標値とはなお乖離が大きい。	農林
58	とくしま安2農産物*認証件数	件	未整備	15	6	16	40	18	2	平成16年度に創設した制度であり、認定件数は増加している。	農林
59	新しいブランド農林水産物開発数	件	0	15	6	16	6	18	1	イチゴやヒジキなど、新たなブランド品目が開発された。	農林
60	新技術導入件数(人工手入れ砂*)	戸	20	14	28	16	70	18	2	農業研究所と連携しながら、現地での展示ほ試験を実施している。次年度も継続して新たな展示ほを設置する予定である。	農林
<b>6「とくしま雇用戦略」の展開</b>											
61	徳島県有効求人倍率(年平均)	倍	0.53	14	0.74	16	1.00	18	2	雇用環境は依然厳しいものの、経済情勢の回復基調を反映して有効求人倍率は改善傾向となっている。	商工
62	情報通信関連産業*の立地奨励指定企業(累計)	社	1	15	2	16	3	18	2	平成15年度に情報通信関連産業立地優遇制度を拡充した結果、2社の誘致に成功した。	商工
63	企業立地優遇制度適用指定企業(累計)	社	4	14	16	16	20	18	2	平成14年度に企業立地優遇制度を拡充し、これまで16件の奨励指定を行っている。	商工
64	介護保険サービス従事者*増加数	人	0	15	1,268	16	1,000	16~18	1	要介護認定者数の増加に伴い、介護サービスの提供量が増大してきている。	保健
65	福祉サービス従事者増加数	人	0	15	25	16	115	16~18	2	放課後児童クラブの指導員数は順調に伸びている。また、障害関連施設におけるサービス従事者の雇用も増大している。	保健



# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
66	雇用拡大企業支援資金新規融資件数（累計）	件	未実施	14	0	16	30	18	3	県内景気が踊り場にあったこともあり、新規雇用を伴う投資が難しい状況にある中小企業が多いため、利用が低迷している。	商工
67	山間地域における雇用創出活動取り組み件数	件	0	15	8	16	40	18	2	雇用創出を図りうる事業の開拓は容易ではないが、今後も取り組みの継続を要する。	農林
68	緊急地域雇用創出特別基金事業により新規雇用された失業者（累計）	人	1,673	14	4,653	16	4,200	16	1	目標を達成した。	商工
69	県内企業のワークシェアリング導入事業所割合	%	11.2	13	-	-	20.0	18	-	平成18年度に調査を行うため	商工
70	若年者（15～24歳）の失業率	%	15.5	14	-	-	10.0	18	-	調査が5年に1回のため	商工
71	徳島県就労支援プラザを活用した就職件数	人	35	15	28	16	50	18	3	本県における中高年齢者等の厳しい雇用環境を反映して、就職者数が増加していないため、より一層のきめ細やかな職業相談の実施に努めている。	商工
72	雇用をした農業法人数	件	55	14	78	16	70	18	1	「新規就農者育成支援事業」の実施等により、目標を達成した。引き続き事業を継続し、雇用の促進を図る。	農林
73	緑の研修生*の定着数	人	0	14	40	16	60	18	2	順調に定着できている。	農林
74	県立テクノスクール施設内訓練生の就職率	%	71.9	14	79.6	16	75.0	18	1	順調に推移している。	商工
<b>基本目標3「環境首都とくしま」の実現</b>											
<b>1 環境首都とくしまの基盤づくり</b>											
75	「環境首都とくしま憲章*」の県民への浸透度	%	制定	15	-	-	80	18	-	各年度において浸透度を調査するものではないため。	県民
76	とくしま環境科学機構の創設		検討	15	検討	16	創設	17	2	平成16年度に、持つべき機能や組織のあり方等に係る「基本構想」を策定した。	県民
77	環境教育・環境学習を総合的・体系的に推進するための基本方針の策定		未策定	15	検討	16	策定	17	2	徳島県環境審議会において、方針のあり方について審議を行っている。	県民

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
78	環境アドバイザー*派遣件数	件	29	14	13	16	35	18	2	年度により変動があるものの、平成17年度は新たに3名を環境アドバイザーに任命し、派遣回数増加を目指している。	県民
79	ボランティアリーダー*養成数(累計)	人	311	14	398	16	380	16	1	平成16年度に40名が修了し、目標を達成した。	県民
80	「学校版環境ISO」認証取得校数	校	制度なし	15	10	16	30	18	2	平成16年度は10校(小学校5校、中学校2校、高等学校3校)を認証。	教育
81	環境管理システム(ISO14001)における環境目標の達成率	%	93	14	-	-	98	18	-	実績は翌年度に判明するため。(平成15年度実績93%)	県民
<b>2とくしま地球環境ビジョンの展開</b>											
82	温室効果ガス排出量*	トン-CO2	6,580,000	2	-	-	5,922,000	22	-	温室効果ガス排出量が基準年に比べて増加しており、なお一層の取組を進めていく予定。(平成14年度実績7,382,000トン-CO2)	県民
83	地球にやさしい環境活動実施団体数(徳島県地球環境保全行動計画・個別行動計画の参加民間団体数)	団体	47	14	46	16	70	18	2	今後とも活動を推進する。	県民
84	木質バイオマス*利用実施例	件	2	15	4	16	4	18	1	熱・電力供給施設と温泉用ボイラー施設が導入された。	農林
85	新エネルギーに係る国等の公募提案型事業の新規採択件数	件	研究会未開催	15	1	16	1	18	1	平成16年度に新規採択件数が1件あり目標を達成した。	県民
86	車両用信号灯器のうちLED式信号灯器の割合	%	10	15	14	16	18	18	2	毎年200灯を計画的に整備している。	警察
87	エコオフィスとくしま・県率先行動計画(第3次)の策定		検討	15	策定	16	策定	16	1	平成16年度に第3次計画を策定した。	県民
88	地球温暖化防止活動推進員*による県民への普及の活動回数	回	238	14	-	-	280	18	-	実績は、平成17年8月頃判明するため。(平成15年度実績108回)	県民
<b>3とくしまいい生活環境づくり</b>											
89	「徳島県生活環境保全条例(仮称)」の制定		検討	15	制定	16	制定	16	1	平成16年度に徳島県生活環境保全条例を制定した。	県民

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
90	工場・事業場等の規制の適合状況	%	100	14	100	16	100	18	1	19施設のうち1施設において、ダイオキシン類の排出基準値超過がみられたが、改善指導を行い、全ての施設で排出基準に適合した。	県民
91	大気環境基準*の達成状況(二酸化窒素)	%	100	14	100	16	100	18	1	大気環境測定局25局すべてにおいて、二酸化窒素の環境基準を達成した。	県民
92	自動車騒音評価*地点数	地点	17	15	19	16	30	18	2	29地点における測定を実施し、うち19地点の評価を終了した。	県民
93	河川における環境ホルモン調査箇所数	箇所	0	15	19	16	19	18	1	県内16河川の19箇所で調査を実施した。	県民
94	化学物質自主管理事業所数	事業所	287	15	346	16	400	18	2	文書による通知や県ホームページへの掲載等による啓発を実施した。	県民
95	エコファーマー認定数(累計)	人	507	14	1,019	16	1,000	18	1	環境にやさしい農業の推進が図られている。	農林
96	徳島県屋外広告物条例の見直し		未実施	15	一部改正	16	検討	16	2	景観法の施行に伴う屋外広告物の規制の見直しを検討し、条例改正の作業中。	県土
97	公共施設緑化実施箇所(累計)	箇所	109	15	112	16	130	18	2	徐々に目標に向かって進捗している。	県土
98	電線を地中化した県管理道路の延長(累計)	km	5.5	15	6.5	16	7.0	18	2	国道438号(二軒屋工区)L=1.0kmが完成した。	県土
<b>4 きれいな水環境の実現</b>											
99	汚水処理人口普及率*	%	31.9	15	36.6	16	41	18	2	普及率の内訳は下水道処理人口11.4%、農業集落排水施設等2.5%、浄化槽等他22.7%である。(小数点第2位四捨五入)	県土
100	水環境基準*の達成状況(河川:生物化学的酸素要求量*)	%	92	14	96	16	100	18	2	環境基準点26地点のうち25地点で環境基準を達成した。	県民
101	水環境基準の達成状況(海域:化学的酸素要求量)	%	91	14	100	16	100	18	1	環境基準点11地点すべてにおいて環境基準を達成した。	県民
102	公共下水道による処理人口	人	88,000	14	93,347	16	93,000	18	1	吉野川市川田処理区と日和佐町日和佐浄化センターが年度末に供用開始し2,766人の下水道処理人口増加となった。	県土

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
103	旧吉野川流域下水道の幹線管渠完成延長（全体延長2.4km）	km	2.7	15	9.3	16	19.2	18	2	順調に整備が進んでいる。	県土
104	公共下水道の県代行事業実施数（延べ数）	町	4	15	5	16	5	18	1	日和佐町、海南町、海部町、三好町に加え、平成16年度穴喰町が実施となった。	県土
105	公共下水道を供用している市町村数	市町	5	15	6	16	7	18	1	吉野川市川田処理区と日和佐町が16年度末新たに供用開始。（計画策定時に比較すると7市町に相当）	県土
106	農山漁村の生活排水処理施設による処理人口	人	18,000	14	20,437	16	23,000	18	2	新たに3地区が供用開始となり、順調に推移しているが、本県の遅れた状況を改善するため、さらなる努力を要する。	農林
107	合併処理浄化槽による処理人口	人	153,000	14	180,144	16	217,000	18	2	浄化槽整備事業の実施により順調に推移している。	県民
108	浄化槽法定検査受検率	%	29.5	14	32.5	16	36.5	18	2	浄化槽維持管理向上推進事業等の実施により順調に推移している。	県民
109	生活排水等汚濁負荷量実態調査*実施河川数（累計）	河川	1	15	2	16	4	18	2	小松島市神田瀬川において調査を実施した。	県民
110	「命育むふるさとの川」創生リーダー（生活排水対策等の普及啓発指導者）の養成	人	未実施	15	17	16	50	18	2	「命育むふるさとの川」創生リーダー17人を養成した。	県民
111	水環境マップ（身近な河川の環境の状況を図示する）の作成		未実施	15	作成	16	作成	16	1	水環境マップを作成し、県ホームページに掲載した。	県民
112	河川の浚渫土量（累計）	m <sup>3</sup>	50,000	14	60,000	16	80,000	18	3	公共事業の重点化による事業費の減により、施工量が減少している。	県土
113	水質汚濁原因物質発生量・瀬戸内海区域の総量 化学的酸素要求量	トン/日	41	11	-	-	41	16	-	実績は翌年度に判明するため。	県民
114	水質汚濁原因物質発生量・瀬戸内海区域の総量 窒素含有量	トン/日	29	11	-	-	27	16	-	実績は翌年度に判明するため。	県民
115	水質汚濁原因物質発生量・瀬戸内海区域の総量 りん含有量	トン/日	2.2	11	-	-	2.0	16	-	実績は翌年度に判明するため。	県民
5 とくしま廃棄物ゼロ社会づくり											

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
116	環境関連産業の立地を促進する補助制度		制度なし	15	制度創設	16	制度創設	16	1	環境関連産業の立地を促進する補助制度を創設し、支援を実施。	県民
117	とくしまグリーン購入ネットワークの会員数	団体	未設立	15	141	16	125	18	1	グリーン購入徳島ネットを設立し、141事業所・団体等が会員となっている。	県民
118	リサイクル製品の認定*		認定制度なし	15	制度創設	16	制度創設	16	1	平成16年9月に制度創設を行い、リサイクル製品7品目・3Rモデル事業所6カ所を認定した	県民
119	リサイクル率*（一般廃棄物）	%	14.8	13	-	-	22	17	-	実績は翌々年度に判明するため。	県民
120	リサイクル率（産業廃棄物）	%	46.8	10	-	-	54	17	-	5年に1回の調査であるため。（平成15年度実績55.0%）	県民
121	1人1日当たりのごみ排出量	g	1,033	13	-	-	945	17	-	実績は翌々年度に判明するため。（平成14年度実績1,009g）	県民
122	使用済み農業生産資材（各種ビニール類）回収率（回収実績/想定排出量×100）	%	78	14	81.9	16	80	18	1	農家意識が向上し農業用廃プラの回収・適正処理が図られている。	農林
123	塩化ビニール類再生率（再生処理量/回収量×100）	%	24	14	77.3	16	30	18	1	使用済み塩化ビニール等の再利用が順調に進んでいる。	農林
124	畜産農家におけるふん尿処理施設（堆肥舎）の整備率	%	83	14	88	16	95	18	2	平成16年度「家畜排せつ物法」管理基準の完全施行に伴い、不適切な管理農家等に対して施設整備が図れた。	農林
125	ごみ処理広域化施設*整備数	施設	0	15	0	16	1 （供用開始）	17	2	平成17年度の供用開始に向けた整備が順調に推移している。	県民
126	徳島東部臨海処分場整備		整備中	15	整備中	16	整備完了	18	2	平成18年度の完成に向けて事業中。	県土
127	不法投棄監視ボランティア育成数（累計）	人	制度なし	15	60	16	360	18	3	初年度は事業に関する周知等の不足もあり、目標120名に対し市町村から推薦が得られたのは60名で、やや低調となった。今後一層の周知に努める。	県民
128	産業廃棄物処理業者法知識・処理技術研修受講者（累計）	業者	未実施	14	161	16	180	17	2	順調に推移している。	県民
6 自然との共生の推進											

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
129	生物多様性の確保のための方針の策定		未策定	14	策定	16	策定	16	1	「徳島県における生物多様性の保全に関する制度」を考案し調査検討の目標を達成した。	県民
130	ビオトープの保全、復元、創出数（累計）	箇所	5	14	21	16	30	18	2	講演会やアドバイザー派遣などにより支援しており、順調に推移している。	県民
131	自然を再生する事業の実施地区数	箇所	0	14	1	16	2	18	2	平成18年度からの竹ヶ島海中公園地区における自然再生の推進のための、自然再生推進計画の策定作業が、順調に進んでいる。	県民
132	三嶺の適正利用のための施設整備箇所数	箇所	未整備	15	0	16	3	18	2	平成16低年度から施設整備を進めており、17年度末には完成、共用予定。	県民
133	自然環境に配慮した公共事業の累計完了箇所数	箇所	37	14	43	16	54	18	2	目標策定時に想定していた平成16年度末時点の累計完了箇所数は達成。	県土
134	自然環境調査に基づく事業計画策定地区数	地区	9	15	17	16	27	18	2	本年度新たに自然環境に配慮した農業農村整備事業8地区（累計17地区）に着手した。	農林
135	自然との共生の農村づくりの実施地区数	地区	6	15	8	16	12	18	2	2地区に補助金を交付し、自然・景観に配慮した工法を採用している。また、間伐材の利用促進にも貢献している。	農林
<b>7 環境重視の多様な森林づくり</b>											
136	環境重視の多様な森林づくり面積（平成14年度からの累計）	h a	6,824	14	22,707	16	35,010	18	2	順調に推移している。	農林
137	間伐実施面積（平成14年度からの累計）	h a	6,762	14	22,399	16	34,300	18	2	緊急間伐5カ年計画（H16まで）は計画対比113%を達成し、順調に間伐が実施されている。	農林
138	複層林誘導面積（平成14年度からの累計）	h a	62	14	308	16	710	18	2	複層林へ誘導する長期育成循環施業の規模を毎年拡大できており、順調に整備できている。	農林
139	保安林指定面積	h a	85,272	14	91,352	16	89,950	18	1	指定手続きが順調に進んでおり、適切な森林の管理に向け、さらに保安林の指定を推進していく。	農林
140	「森林づくり支援金*」の交付対象とする面積	h a	30,826	14	40,137	16	40,000	18	1	市町村と連携し、目標を達成した。	農林
141	森づくりボランティア*の参加者数	人	383	14	1,041	16	1,000	18	1	県民の森林に対する関心の高まりから、増加傾向にある。	農林

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
142	NPO等の森づくり活動拠点*数	箇所	6	15	7	16	8	18	2	関係者の理解を得ながら拠点づくりを進めている。	農林
<b>基本目標4「安全・安心とくしま」の実現</b>											
<b>1危機管理のための体制づくり</b>											
143	災害関係専門家数（耐震診断技術者＋被災宅地危険度判定士）	人	29	14	350	16	329	18	1	平成16年度養成講習会を開催した結果、目標を達成した。	県土
144	知事直轄管理組織の設置		未設置	15	設置	16	設置	16	1	4月に知事直轄管理組織「防災局」を設置し、局内に調整担当、消防防災課、南海地震対策課をおいた。また10月には、調整担当を廃止し「危機管理室」を設置した。	危機
145	総合情報通信ネットワークシステム*の再整備		未着手	15	基本構想策定	16	整備完了	19	2	平成18、19年度の整備工事に向け基本構想を策定した。	危機
146	ヘリコプターテレビ伝送中継システム整備		未着手	15	整備中	16	整備完了	17	2	実施設計を終え、国の平成16年度補正予算で補助金交付決定され、平成17年度末の完成に向け現在整備工事中。	危機
147	防災センター年間利用者数	人	整備完了	15	38,946	16	10,000	18	1	平成16年7月3日にオープンし、防災に関する体験学習、研修の場としての防災啓発施設として、利用者は順調に推移している。	危機
148	耐震相談件数	件	41	14	123	16	100	18	1	南海地震等への関心の高まりにより、相談件数は順調に推移している。	県土
149	耐震診断技術者養成人数	人	0	14	179	16	200	16	1	平成16年度養成講習会を開催した結果、概ね目標を達成した。	県土
150	被災宅地危険度判定士数	人	29	14	171	16	129	16	1	平成16年度養成講習会を開催した結果、目標を達成した。	県土
151	住宅再建支援制度の整備		制度なし	15	制度創設	16	制度創設	16	1	平成16年4月に、被災者生活再建支援制度に居住安定支援制度が創設された。	危機
152	不正侵入防止設備*を完備している外航船用の公共港湾施設数	施設	0	15	5	16	5（対象全施設整備完了）	18	1	対象全施設の整備完了。	県土
<b>2とくしま 0（ゼロ）作戦の展開</b>											

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
153	南海地震発生時における死亡者数	人	1,500人(うち津波によるもの1,100人)		-	-	0		-	防災対策の資料とするため、津波浸水予測調査を実施し、津波浸水予測図を作成し公表するとともに、津波避難計画策定のための指針を策定した。また地震動被害想定調査も実施した。	危機
154	自主防災組織率*	%	43.8	14	54.6	16	65	18	2	防災センターを拠点に講演等を実施するなど、自主防災組織の育成に努めている。	危機
155	災害ボランティアリーダー等育成講習会参加者数(累計)	人	230	15	520	16	1,000	18	2	防災センターを拠点に研修会等を実施するなど、災害ボランティアリーダーの育成に努めている。	危機
156	津波避難計画の策定のための指針の策定		検討	15	策定	16	策定	18	1	平成14、15年度に実施した津波浸水予測調査結果を踏まえ、津波避難計画策定指針を策定した。	危機
157	津波避難計画策定市町村数	市町村	0	15	3	16	12(対象市町すべて)	18	2	平成16年度に策定完了した津波避難計画策定指針などを活用し、市町における津波避難計画策定を促進する。	危機
158	災害拠点病院の耐震化数	病院	2	14	4	16	5	18	2	平成16年度には麻植協同病院が自家発電に係る整備を終え、各病院の整備が順調に進んでいる。	保健
159	災害拠点病院の災害対応設備保有数	病院	1	14	1	16	7	18	2	災害拠点病院の耐震化とともに、必要な資機材を選定の上、順次整備を図っていく。	保健
160	県立学校改築数(改築工事着手校数累計)	校	3	15	5	16	7	18	2	平成16年7月城東高校新校舎完成。城南高校改築に係る工事障害施設解体工事や、富岡東羽ノ浦分校改築に係る用水路改修ほか各種工事を実施。	教育
161	耐震診断実施校数(累計)	校	未実施	15	4	16	21(対象となる学校全て)	18	2	富岡西、阿波、徳島商業及び川島高校の耐震診断・改修設計を実施。	教育
162	県有建築物の耐震診断実施件数(学校を除く)	施設	1	15	8	16	29	16~18	2	平成16年度に実施予定の8施設については、すべて耐震診断を実施済である。加えて郷土文化会館も実施済。	危機
163	浅川港津波防波堤の整備率	%	80	15	93	16	100	18	2	順調に整備が進んでいる。	県土
164	漁港施設及び漁港海岸施設の耐震診断実施件数	%	0	15	0	16	3	18	2	委託業務をすでに発注しており、平成17年度中に結果を取りまとめる予定。	農林
165	要耐震橋梁(県管理の緊急輸送路における)の耐震化率	%	74.3	14	89.3	16	100	18	2	目標達成に向けて順調に推移している。	県土



# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
166	徳島小松島港赤石地区：耐震強化岸壁の進捗率	%	85	15	90	16	100	18	2	岸壁完成に向け、背後埋立工事の施工は順調に進捗。その後、岸壁工事を再開する。	県土
167	新耐震基準以前に建てられた既存木造住宅の耐震診断実施戸数（累計）	戸	未実施	15	1,033	16	4,600	18	2	平成16年度の目標を達成した。	県土
168	耐震診断で改修が必要であると判断された住宅の耐震改修実施戸数（累計）	戸	未実施	15	16	16	1,800	18	3	年度後半の9月からの事業開始となり、実施市町村が3市町と少なく、また募集期間が短かったことにより改修戸数が伸びなかった。取り組み市町村の拡大及び県民への制度周知を進める。	県土
169	災害図上訓練実施回数（累計）	回	未実施	15	1	16	3	18	2	平成16年9月に大規模地震発生に伴う応急対策を検討する図上訓練を実施した。	危機
<b>3 自然災害に強い県土づくり</b>											
170	重点整備河川*の整備率	%	61	14	61	16	73	18	3	河川改修において、一部用地買収が難航したため、やや進捗が遅れ気味となっている。	県土
171	高潮水門の完成箇所数	箇所	7	15	8	16	11	18	2	全体計画どおり進捗している。	県土
172	水門・排水機場の遠隔監視完成箇所数	箇所	0	15	0	16	3	18	2	全体計画どおり進捗している。	県土
173	海岸侵食対策事業整備箇所数（累計）	箇所	3	15	3	16	5箇所概成	18	2	全体計画どおり進捗している。	県土
174	漁港海岸施設整備箇所数	箇所	3	15	4	16	4	18	1	平成16年度から、予定の箇所について整備を進めている。	農林
175	土砂災害の危険性のある人家の保全数	戸	約17,500	15	約17,800	16	約18,500	18	2	ほぼ計画どおり進捗している。	県土
<b>4 食の安全・安心の推進</b>											
176	とくしま安2農産物認証件数（再掲）	件	未整備	15	6	16	40	18	2	平成16年度に創設した制度であり、認定件数は増加している。	農林
177	個体識別対象とする家畜の種類数	種類	1	15	2	16	3	18	2	平成16年度阿波尾鶏のトレーサビリティを構築し、全体計画どおり進捗している。	農林

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
178	安全・安心な畜産物を供給するための生産・加工・流通の各段階での必要な機械・施設整備箇所数	箇所	未整備	15	9	16	20	18	2	消費者が求めている安全・安心な畜産物を供給するための機械・施設整備を行い、目標達成に向け順調に推移している。	農林
179	BSE全頭検査を継続実施		実施中	15	実施中	16	実施中	18	2	平成13年10月18日よりBSE全頭検査を継続実施。	保健
180	農薬管理指導士*認定数	人	257	14	286	16	300	18	2	講習会を実施し認定数確保に努めている。ほぼ目標値は達成できる見込みである。	農林
181	農薬適正使用アドバイザー*認定数	人	269	15	407	16	500	18	2	講習会を実施し認定数確保に努めている。ほぼ目標値は達成できる見込みである。	農林
182	安全・安心な農畜産物を提供するための新しい技術開発数	件	0	15	0	16	3	18	2	安全・安心な野菜やかんきつ、畜産物を生産するための栽培技術、食肉識別技術などについて研究開発中。	農林
183	食品表示適正表示率（消費者モニタリング調査*結果による）	%	79.6	15	90.9	16	90	18	1	平成18年度目標を達成した。	農林
184	食品衛生監視指導計画に基づく重点的監視指導		未実施	15	実施	16	実施	16	1	計画に基づき監視指導を実施している。	保健
<b>5とくしま安心ライフの実現</b>											
185	救急搬送の救急医療圏別自己完結率*（90%以上）	圏	90%以上 3圏	14	-	-	90%以上 4圏	18	-	実績は翌年に集計するため。	保健
186	救命救急センターの整備	病院	2	15	2	16	3	18	2	県立三好病院に新型救命救急センターの施設が整備され、その本格的稼働に向けて医療スタッフ等の体制確立が進められている。	保健
187	小児救急医療拠点病院の整備	病院	1	14	1	16	2	18	2	徳島県立中央病院を休日夜間小児救急の拠点病院とするため、輪番体制枠を追加して体制を整備してきた。今後より充実したスタッフ体制の確保を目指す。	保健
188	乳児死亡率*（千人当たり）	人	3.5	14	-	-	3.0	18	-	順調に乳児死亡率は減少している。（平成16年速報値は3.1）	保健
189	行政の医療相談窓口における相談者のうち「納得」した割合	%	41.8	14	43.2	16	50.0	18	2	医療全般に関する相談を受け付け、中立的な立場で医療機関と患者の間に立ち、両者の相互理解に努めている。	保健
190	消費者保護条例の見直し		検討	15	廃止制定	16	改正	16	1	「徳島県消費者保護条例」を廃止し、「徳島県消費者の利益の擁護及び増進のための基本政策に関する条例」を制定した。	県民

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
191	消費生活の苦情処理・相談件数	件	7,500	15	12,125	16	10,000	18	1	県民の消費生活の安定と向上のため、消費生活の苦情処理体制の整備を図った。	県民
<b>6 健康とくしまの実現</b>											
192	3大疾病による壮年期死亡率*（壮年期人口10万人当たり人数）	人	202.8	13	-	-	187.0	18	-	実績は翌年度中に判明。（平成15年度実績は187.6）	保健
193	禁煙サポート実施医療機関	%	26	15	-	-	60	18	-	調査は2年周期で行っており、本年度に調査予定。	保健
194	虐待予防、育児支援に重点を置いた乳幼児健診を実施している市町村数	市町村	23	15	23	16	全市町村	18	2	引き続き、保健所を通じ、各市町村で取り組めるよう支援している。計画策定時（50市町村）に比較すると35市町村に相当。	保健
195	3歳児の一人平均う歯数	本	1.9	14	-	-	1.5	18	-	フッ化物塗布事業の効果出現までタイムラグがあるが、減少傾向にある。（平成15年度実績1.8本）	保健
196	医療機関内におけるSARSによる二次感染者数	人	0	14	0	16	0	16~18	1	医療機関内においてSARSによる二次感染者は出ていない。	保健
197	地域リハビリテーション広域支援センター*数	箇所	3	15	3	16	6	18	2	指定数の増に向けて推進中である。	保健
198	地域等に合わせた栽培・指導の普及	市町村	未実施	15	20	16	全市町村	18	2	県下20市町において植生・栽培量調査を実施しており順調に推移している。計画策定時（50市町村）に比較すると、25市町村に相当。	保健
<b>7 犯罪や交通事故のないまちづくり</b>											
199	刑法犯認知件数*	件	12,369	15	10,552	16	15年対比で抑止(減少)	18	1	前年比で-14.7%。（現況・実績・目標値とも暦年）	警察
200	交通事故による死者数	人	83.2（過去10年平均）	15	58	16	70人台以下	18	1	関係機関・団体をはじめ、県民の協力の下、目標を達成した。（現況・実績・目標値とも暦年）	警察
201	対象地域における街頭犯罪件数	件	4,348	15	3,295	16	15年対比10%減	18	1	前年同期（15年中4,348件）比で-24.2%。（現況・実績・目標値とも暦年）	警察
202	対象地域における侵入窃盗*の発生件数	件	650	15	604	16	15年対比10%減	18	2	前年同期（15年中で604件）比で-7.1%。（現況・実績・目標値とも暦年）	警察

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
203	迷惑防止条例の改正		改正	15	施行	16	施行	16	1	6月の改正条例施行後、対象地域居住住民にアンケート調査を実施。回答者の9割が施行（規制）後「静かになった」と回答。	警察
204	犯罪被害者支援連絡協議会の開催回数	回	15	15	11	16	15	18	3	開催予定時期が、参議院議員選挙、台風に伴う災害警備及び警衛警備などにより変更された警察諸行事と重なったことから、結果的には計11回の開催に止まった。今後は全ての警察署において開催するよう努める。	警察
205	シートベルト着用率	%	89.6	15	88.5	16	95	18	3	平成16年度の着用率は88.5%で、前年度の89.6%を下回った。今後「シートベルト・チャイルドシート着用推進県民運動」など着用促進に努める。	県民
206	あんしん歩行エリアの事業実施箇所数	箇所	1	15	2	16	7	19	2	今後、残り5エリアについても引き続き計画的に実施する。	警察
207	車両用LED式信号灯器の割合（再掲）	%	10	15	14	16	18	18	2	毎年200灯を計画的に整備している。	警察
<b>基本目標5「いやしの国とくしま」の実現</b>											
<b>1 いやしの国とくしまの体制づくり</b>											
208	文化振興に関する条例の制定		検討	15	制定	16	制定	16	1	平成15年11月以来4回の条例検討委員会を開催し条例案をとりまとめ、平成17年2月議会で議決され平成17年3月30日に制定。	県民
<b>2 とくしま子どものびのびプランの展開</b>											
209	少人数学級（35人を上限とする学級編制）の導入	校	小学校1年に導入(学年2学級以上の学校が対象)	15	36	16	小学校1・2年に導入(すべての学校が対象)	17	2	学級数は目標達成に向けて順調に推移している。	教育
210	一定規模以上の学級を有するすべての小・中学校に少人数指導のための追加教員を配置	人	30人以上の学級	15	329	16	25人以上の学級	17	2	配置数は目標達成に向けて順調に推移している。	教育
211	スクールカウンセラー配置中学校数	校	20	14	40	16	55	17	2	スクールカウンセラーの有資格者である臨床心理士の数が増え、配置校は順調に推移している。	教育
212	特別支援教育コーディネーター配置校の割合（幼・小・中）	%	0	15	100	16	100	18	1	当初予定していた幼・小・中に100%配置。	教育

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
213	併設型中高一貫教育校の設置	校	0	15	1	16	2	18	2	平成16年4月に城ノ内中学校・高等学校を開校するとともに、平成18年4月の川島中学校・高等学校の開校に向け、校舎建築等の準備を進めている。	教育
214	オンリーワンハイスクール推進事業実施校（累計）	校	0	15	15	16	45	18	2	平成16年度15校が事業を実施し、2月18日には生徒活動発表会を実施した。	教育
215	学校教育情報化研修参加者数（累計）	人	0	15	29	16	150	18	2	少人数グループでe-ラーニング教材を作成したことにより、充実した教材が完成した。この手法を活かして、拡充を図る。	教育
<b>3 生涯を通じた学びの推進</b>											
216	とくしま県民カレッジ入学人数（累計）	人	5,421	14	6,801	16	7,400	18	2	毎年300～400人の入学者があり、計画どおり進んでいる。	教育
217	生涯学習情報システムへのアクセス件数	件	41,826	14	54,871	16	46,000	18	1	順調に推移している。	教育
218	徳島の人物・自然・文化に関する学習講座「オンリーワンとくしま学」受講者数（累計）	人	0	15	1,517	16	900	18	1	3コース、15回の講座を開設したため、目標値を超える受講者となった。	教育
219	読書活動を推進するイベントへの参加者数（累計）	人	100	15	256	16	400	18	2	目標値達成に向け順調に推移している。	教育
220	家庭いきいき支援者養成講座受講者数（累計）	人	0	15	282	16	450	18	2	県民の関心が高く、募集150人に対して282名が受講し、順調に推移している。	教育
221	起業家教育実施6校における受講生徒数合計（累計）	人	1,197	15	2,349	16	3,600	16	3	実施校6校で起業家教育講習会等を実施したが、就職を控えた3年生対象の内容になったこと、2校がオンリーワンハイスクール推進事業の取組と内容が重なったことから、受講生が予定より少なかった。今後は、オンリーワンハイスクール推進事業などの中で、継続的に高校生の起業家教育に取り組んでいく。	教育
222	教育情報ネットワークの構築		整備中	15	整備完了	16	整備完了	16	1	徳島県立総合教育センターと県教委事務局、県立学校を接続。今後はネットワークの利活用を工夫する。	教育
223	総合教育センターの整備		整備中	15	整備完了	16	整備完了	16	1	平成16年11月に開所し、生涯学習、学校支援、自立支援、情報教育の中核施設として運用されている。	教育
<b>4 明日のとくしまを担う青少年づくり</b>											

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
224	青少年リーダー・指導者の育成数（累計）	人	137	15	186	16	290	18	2	県下各地域における青少年リーダー・指導者の養成を促進している。	県民
225	チャレンジする青少年の紹介人数（累計）	人	23	15	35	16	33	16	1	自分の生き方にチャレンジする青少年を紹介し、健全育成の啓発に努めた。	県民
226	青少年健全育成助成団体数（累計）	団体	37	15	75	16	67	17	1	地域における青少年健全育成活動事業の推進に役立てられている。	県民
227	青少年リーダーの育成人員（累計）	人	0	15	12	16	90	18	2	青少年の自主的・主体的な活動を促進し、青少年リーダーの資質向上を図っている。	県民
228	青年洋上大学の参加青年数（累計）	人	0	15	15	16	45	18	2	青年を海外に派遣し、国際的視野の拡大に努めている。	県民
229	青少年育成出前講座参加者数（累計）	人	137	15	174	16	200	18	2	県下全域の青少年指導者を養成し、青少年活動の活性化を促進している。	県民
<b>5 あわ文化の創造・発信</b>											
230	世界レベルの芸術文化に接する機会（公演等年間開催回数）＜音楽・芸能、演劇、舞踊＞	回	25	14	48	16	50	18	2	県及び県民文化祭開催委員会の主催で9公演を開催した。市町村にも呼びかけ効率的な事業展開に努めた。	県民
231	芸術文化活動行動者率*	%	8	13	-	-	10以上	18	-	5年おきに国において実施している調査であるため。	県民
232	文化振興に関する条例の制定（再掲）		検討	15	制定	16	制定	16	1	平成15年11月以来4回の条例検討委員会を開催し条例案をとりまとめ、平成17年2月議会で議決され平成17年3月30日に制定。	県民
233	インターネットによる伝統芸能情報発信（動画）数	回	0	15	4	16	10	18	2	阿波人形浄瑠璃芝居フェスティバルの模様をインターネットでライブ中継するとともに、建治寺での公演の模様などを動画情報として発信した。	県民
234	「守護町勝瑞遺跡」発掘調査面積（累計）	m <sup>2</sup>	0	15	2,400	16	7,200	18	2	史跡指定地内で大規模な堀を検出するとともに、史跡指定地東側で大型の庭園遺構を確認した。	教育
235	文化の担い手養成研修受講者数（累計）	人	20	15	244	16	100	18	1	県が実施した演奏会の出演者を講師とした実技指導を開催したほか、国民文化祭に向けて徳島交響楽団のスキルアップ事業を実施した。	県民
236	全国高等学校総合文化祭開催		準備	15	開催	16	開催	16	1	平成16年7月30日から5日間、全国及び海外より2,826校、17,050名の参加を得て、文化活動の発表や交流を行った。	教育

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
237	国民文化祭開催準備		未実施	15	準備中	16	プレ祭開催	18	2	県実行委員会及び県企画委員会を設置し、組織体制の整備を図るとともに、広報活動を実施した。	県民
<b>6 いやしの空間づくり</b>											
238	いやしのみち登録距離数（累計）	km	60	14	141	16	110	18	1	平成17年度からNPOに一部業務委託するなど、推進を図っている。	商工
239	四国のみち（歴史文化道、新四国の道）の整備事業実施箇所数	箇所	1	15	3	16	3	18	1	新たに上板町及び神山町において事業を実施した。	県土
240	「徳島むらづくり維新＊」の計画策定地区数	地区	6	15	6	16	10	18	2	農業支援センター等、関係機関との連携強化により、目標達成に向け順調に推移している。	農林
241	新町川河畔ひかりプロムナードの整備		整備中	15	推進	16	整備完了	17	3	公共事業の重点化を図る中で、一連の事業効果が発揮できるかちどき橋までの河川工事の完了をもって、暫定完成とする。また、残りの区間については休止とする。	県土
242	「いやしのみち」ホームページアクセス件数（累計）	万件	18	14	29	16	30	18	2	四国のいやし文化の情報発信に努めており、平成17年度にホームページをバージョンアップすることとしている。	商工
<b>7 とくしまスポーツ王国づくり</b>											
243	四国初のJリーグチームの実現		Jリーグ推進協議会の設置	15	Jリーグチームの実現	16	Jリーグチームの実現	16	1	四国初のJリーグチーム「徳島ヴォルティス」が実現し、Jリーグディビジョン2（J2）に参戦した。	商工
244	Jリーグホームスタジアムのための施設整備		未整備	15	整備完了	16	グラウンドの常緑化・照明設備の改修	16	1	平成16年度に整備完了した。	県土
245	プロ野球公式戦開催のための施設整備		未整備	15	整備完了	16	グラウンドの拡張	16	1	平成16年度に整備完了した。	県土
246	国民体育大会出場候補選手のメディカルチェック受診率	%	71.1	15	79	16	85	18	2	検査結果をフィジカル面の向上に生かそうとする動きがさらに強まった。	教育
247	スポーツ講習会参加者数	人	5,965	14	2,031	16	6,600	18	2	事業手法の変更に伴い実績値が目標値に比べ少なくなっている。市町村からの企画書による講習会や有名スポーツ選手によるスポーツ講習会を実施して、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の参加があった。	教育

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
248	南部健康運動公園の整備		整備中	15	整備推進	16	野球場の整備完了	18	2	目標達成に向けて推進している。	県土
249	総合型地域スポーツクラブの設立数	クラブ	0	15	11	16	20	18	2	11クラブが設立され5クラブが設立に向けて取り組んでいる。	教育
<b>基本目標6「ユニバーサルとくしま」の実現</b>											
<b>1ユニバーサルとくしまの体制づくり</b>											
250	次世代育成支援対策推進法*に基づく行動計画の策定・推進		検討	15	策定	16	策定	16	1	平成17年3月に徳島県次世代育成支援行動計画「徳島はぐくみプラン」策定	保健
251	ユニバーサルデザイン基本指針の策定		検討	15	策定	16	策定	16	1	平成17年3月に基本指針を策定し、平成17年度からは普及啓発など推進に努めている。	企画
252	人権教育・啓発に係る計画の推進		「人権教育のための国連10年」徳島県行動計画の推進（16年末まで）	15	「人権教育のための国連10年」徳島県行動計画の推進	16	徳島県人権教育・啓発に関する基本計画の推進	17	2	「人権教育のための国連10年」徳島県行動計画に基づき、県民に対する人権教育・啓発を積極的に推進するとともに、同行動計画終了後の諸施策の基本となる「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」を策定した。	保健
253	人権教育の推進		徳島県教育振興基本構想による人権教育の推進	15	徳島県人権教育推進方針による人権教育の推進	16	徳島県人権教育推進方針による人権教育の推進	16	2	平成16年4月から学校教育及び社会教育両面にわたり各種研修会等で「徳島県人権教育推進方針」の普及に努めている。	教育
<b>2男女共同参画立県とくしまの実現</b>											
254	県審議会委員等の女性の選任割合	%	25	14	36.2	16	40	17	2	2カ年で11.2ポイント向上するなど、順調に推移しており、目標達成に向け全庁的に取り組む。	県民
255	本格的な男女共同参画推進拠点施設の整備		計画	15	実施設計	16	供用	18	2	平成16年度に実施設計を完了しており、順調に推移している。	県民
256	男女共同参画総合講座修了者数（累計）	人	0	15	32	16	120	18	2	人材育成を図る講座として、修了者数も順調に推移している。	県民



# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
257	農業関連女性起業家数（個人）	人	11	14	25	16	30	18	2	農業関連の起業活動に関する講座を開催することにより、起業家をめざす女性が育ちつつある。	農林
258	農業関連女性起業家数（グループ）	グループ	93	14	95	16	120	18	3	生活改善グループなどの女性組織の高齢化が進んでいる。また、個人での起業をめざす女性が多く、グループは微増となった。今後、女性起業家・グループによる農業関連の起業活動に関する講座を開催し、意欲的な起業家を育成していく。	農林
259	家族経営協定締結数	戸	359	15	547	16	500	18	1	制度に対する理解が深まり目標は達成した。農業経営に意欲的に取り組むようになった女性農業者が出てきている。	農林
260	「女と男（ひととひと）のフェスティバルとくしま」参加者数（累計）	人	5,330	15	6,130	16	7,600	18	2	身近な問題としての理解を得られる内容とし、参加者数も順調に推移している。	県民
261	「農山漁村男女共同参画啓発セミナー」参加者数（累計）	人	239	14	377	16	439	18	2	農山漁村における男女共同参画啓発セミナーを継続して開催している。	農林
<b>3 健やか子育て環境づくり</b>											
262	次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画の策定・推進（再掲）	人	検討	15	策定	16	策定	16	1	平成17年3月に徳島県次世代育成支援行動計画「徳島はぐくみプラン」策定	保健
263	児童福祉業務研修会受講者数	年/人	未実施	15	約2100	16	2,000	16~18	1	予定を上回る約2,100人の受講者数となった。	保健
264	延長保育事業実施市町村数	市町村	36	15	34	16	45	18	2	延長保育実施市町村数は順調に伸びている。計画策定時（50市町村）に比較すると38市町村に相当。	保健
265	病後児保育実施市町村数	市町村	9	15	7	16	15	18	3	病後児保育は、季節ごとの繁閑差から定員割れになる場合があること、資格を持った職員配置が必要なことなどから、郡部での実施が遅れている。今後、実施市町村の拡大に努める。計画策定時（50市町村）に比較すると9市町村に相当。	保健
266	育児休業取得者数（民間）	人	848	14	-	-	1,700	18	-	平成16年度の実績値は平成17年度末に公表されるため。（平成15年度実績810人）	商工
267	放課後児童クラブの設置数	クラブ	91	15	98	16	110	18	2	未実施地域における新たな取り組みは、順調に推移している	保健

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
268	地域子育て支援センター*等	箇所	63	14	74	16	80	18	2	地域子育て支援センターの施設数は、全県下で着実に伸びている。	保健
269	児童虐待防止市町村ネットワーク設置率	%	46	14	81	16	100	18	2	市町村ネットワークの設置は、順調に推移している。	保健
270	不妊治療費助成件数（累計）	件	未実施	15	107	16	600	18	2	平成16年9月から事業開始。今後も、県民への一層の周知を図る。	保健
<b>4 高齢者いきいきとくしまの推進</b>											
271	シルバー大学院の創設		未設置	15	創設	16	創設	16	1	平成16年9月から開講	保健
272	徳島県健康福祉祭参加者数	万人	10	14	7	16	10	18	3	開催時期が11月下旬と寒い時期であったため、参加者数が少なかった。17年度は10月中旬の開催とし、広報等による県民への周知に努める。	保健
273	シルバー人材センターが設置されている市町村	市町村	39	15	35	16	全市町村	18	2	合併による統合もあり、順調に拡大してきている。計画策定時（50市町村）に比較すると43市町村に相当	保健
274	高齢農業者人材バンク登録者数	人	89	14	137	16	200	18	2	高齢農業者等が、生きがいを持って活動する環境づくりを推進している。	農林
<b>5 とくしまハンディキャップ・フリーの推進</b>											
275	要介護高齢者等への配食サービスや緊急通報装置等の利用人数	人	10,780	14	9,040	16	13,000	18	2	国の制度改革や三位一体改革等により事業項目が流動的であり、目標と実績の比較が難しくなっているが、内容的にはほぼ順調である。	保健
276	高齢者住宅改造促進事業助成件数（からの累計）	件	304	14	506	16	740	18	2	事業に対する需要もあり、順調に推移している。	保健
277	障害者交流プラザ（仮称）の整備		整備中	15	整備中	16	供用	18	2	工事は順調に進んでいる。平成17年2月スポーツ棟竣工。	保健
278	点訳奉仕員の養成（累計）	人	730	14	776	16	850	18	2	養成数は順調に推移している。	保健
279	盲ろう者通訳・介助員派遣件数	件	0	15	0	16	1,140	18	2	社会福祉法人全国盲ろう者協会が国の支援を受けて実施している盲ろう者通訳が「ハパ」派遣事業を活用しているため、県事業の実績はない。	保健

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
280	障害者向けパソコン講座受講者数（累計）	人	1,860	14	2,149	16	2,180	18	2	障害種別の講座を開催している。受講者数は順調に推移している。	保健
281	知的障害者地域生活援助事業定員（累計）	人	156	14	193	16	194	18	2	事業所の整備は着実に進んでいる。	保健
282	精神障害者通所授産施設等の整備	箇所	27	14	31	16	40	18	2	順次整備を進めている。	保健
283	授産活動収入	億円	3	14	3	16	4	16	3	平成17年3月にホームページ（Our Shopあるんじょ！）を開設したが、年度末の開設のため、授産収入の増加効果は現れていない。今後ホームページの周知を図っていく。	保健
284	障害者ヘルパー育成研修修了者数（累計）	人	0	14	149	16	240	18	2	研修修了者は順調に推移している。	保健
285	精神障害者ホームヘルパー養成特別研修受講者数（累計）	人	281	14	608	16	521	18	1	累計養成者数は目標を上回っている。	保健
<b>6ユニバーサルなまちづくり</b>											
286	ユニバーサルデザイン基本指針の策定（再掲）		検討	15	策定	16	策定	16	1	平成17年3月に基本指針を策定し、平成17年度からは普及啓発など推進に努めている。	企画
287	「とくしま公共事業ユニバーサルデザイン推進プラン」の策定		検討	15	検討	16	策定	17	2	基本指針を踏まえ、県自らが率先する行動計画として、平成17年夏の策定に向けて検討を進めている。	企画
288	「徳島やさしいまちづくり賞＊」受賞施設数（累計）	施設	48	15	50	16	57	18	2	受賞施設数は順調に推移している。	保健
289	3m以上の幅の歩道がある県管理道路の延長	km	95.7	14	110	16	118	18	2	目標達成に向けて順調に進捗している。	県土
290	新町橋通線の再整備		未整備	15	調査完了	16	整備完了	18	3	社会実験等により、現道の問題点やニーズを把握することができた。今後、関係者間の合意形成に努めていく。	県土
291	路線バス台数に占めるノンステップバス比率	%	7.6	14	15.9	16	15	18	1	計画を上回るペースでノンステップバスの導入が進み、16年度末時点において、目標を達成した。	県土

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
292	バリアフリー対応トイレ設置車両数	両	0	14	9	16	25	18	2	目標達成に向けて順調に推移している。	県土
293	相談、情報提供等の生活支援サービスを受けた外国人人数	人	1,247	14	2,356	16	2,500	18	2	相談、情報提供等の生活支援サービスを受けた外国人人数が順調に推移している。	県民
294	地域共生サポーター（在県外国人に対して生活相談等に応じる専門ボランティア）数	人	0	15	73	16	50	18	1	73名の地域共生サポーターを委嘱し、目標を達成した。	県民
<b>7人権が尊重される社会づくり</b>											
295	人権教育・啓発に係る計画の推進（再掲）		「人権教育のための国連10年」徳島県行動計画の推進（16年末まで）	15	「人権教育のための国連10年」徳島県行動計画の推進	16	徳島県人権教育・啓発に関する基本計画の推進	17	2	「人権教育のための国連10年」徳島県行動計画に基づき、県民に対する人権教育・啓発を積極的に推進するとともに、同行動計画終了後の諸施策の基本となる「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」を策定した。	保健
296	人権教育の推進（再掲）		徳島県教育振興基本構想による人権教育の推進	15	徳島県人権教育推進方針による人権教育の推進	16	徳島県人権教育推進方針による人権教育の推進	16	2	平成16年4月から学校教育及び社会教育両面にわたり各種研修会等で「徳島県人権教育推進方針」の普及に努めている。	教育
297	人権教育啓発推進拠点の整備		基本構想の策定	14	施設等の検討	16	施設等の決定	18	2	人権教育啓発推進拠点の基本構想を踏まえ、施設等の検討を実施。	保健
298	同和問題の解決に向けた基本方針の推進		基本方針の策定	13	基本方針の推進	16	基本方針の推進	18	2	平成13年度に策定した「同和問題の解決に向けて（基本方針）」に基づき、施策を計画的に推進している。	保健
<b>基本目標7「にぎわいとくしま」の実現</b>											
<b>1とくしま大交流回廊（スーパーコリドー）の推進</b>											
299	四国横断自動車道（鳴門～阿南）の整備		設計協議中	15	設計協議調印数 17地区	16	工事施工中	18	2	設計協議は全19地区のうち17地区で調印済み。また、松茂町長岸地区において、本工事発注。	県土
300	地域高規格道路 阿南安芸自動車道 日和佐道路の整備		事業中（延長9.3km）	14	事業中	16	由岐町～日和佐町約6.2kmが整備済	18	2	平成18年度の部分供用に向けて鋭意事業を進めている。	県土

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
301	国道5号阿南バイパス(全体延長2.1km)の供用延長	km	14.6	14	15.0	16	17.3	19	2	用地交渉、工事を鋭意進めている。	県土
302	徳島飛行場拡張		整備中	14	整備中	16	完成供用	19	2	平成19年度の完成に向けて事業中。	県土
303	徳島空港利用旅行企画及び国際チャーター便助成の利用者数	年/人	未実施	15	1,374	16	5,000	16~18	2	国際チャーター便助成事業により、徳島空港初のインバウンドチャーター便で、ベトナムから団体観光旅行者が本県を訪れ、国際交流の促進が図られた。	県土
<b>2 交通渋滞のないまちづくり</b>											
304	主要な国道(国管理)における渋滞損失時間*	万人時間/年	1,400	14	-	-	1,260	19	-	国土交通省による車両の旅行時間を測定するシステムの改良により、現況値及び目標値が変更になったため、旧のデータによる実績値の算出が不可能となった。新システムによると、14年比1.5%の削減となっている。	県土
305	主要県道の渋滞時における本町交差点までの平均到達時間 徳島鳴島線(石井引田線から)	分	46	14	41	16	40	18	2	吉野橋完成により、時間短縮が図られた。	県土
306	主要県道の渋滞時における本町交差点までの平均到達時間 徳島鳴門線(広島ランプから)	分	46	14	38	16	43	18	1	吉野橋完成により、時間短縮が図られた。	県土
307	主要県道の渋滞時における本町交差点までの平均到達時間 徳島小松島線(大林交差点から)	分	51	14	36	16	40	18	1	徳島小松島線勝浦浜橋の四車線化供用に伴い、時間短縮が図られた。	県土
308	放射・環状道路(総延長約5.8km)の供用延長(暫定・側道含む)	km	24.6	14	31.1	16	33.9	18	2	各事業箇所の事業促進が図られた。	県土
309	吉野川橋通線の4車線化(全体延長0.4km)		事業中	15	事業中	16	完成	16	3	水道、ガス管等占用物件の移転、地元調整に日時を要したため、平成17年夏に完成予定である。	県土
310	徳島小松島線勝浦浜橋の4車線化(全体延長1.1km)		事業中	15	完成	16	完成	16	1	平成17年2月10日に四車線化が完成した。	県土
311	常三島中島田線(田宮街道)の4車線化(全体延長3.8km)		事業中	15	事業中	16	完成	17	2	用地買収及び工事を促進している	県土
312	元町沖州線の4車線化(全体延長2.7km)		事業中	15	事業中	16	完成	18	2	用地買収及び工事を促進している	県土

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
313	主要幹線国道における渋滞交差点（本町、大野、大林、佐古）の改良		4箇所事業中	15	3箇所事業中	16	4箇所完成	19	2	大野において、用地買収が促進され、一部で工事に着手した。	県土
<b>3 いいとくしま観光・交流の推進</b>											
314	観光入り込み客数*	万人	1,324	14	-	-	1,400	18	-	平成16年の数値は平成17年8月確定予定（平成15年は1,316万人）	商工
315	観光情報提供システム「阿波ナビ」アクセス件数（累計）	万件	56	14	120	16	100	18	1	トップページをリニューアルし、さらに親しみやすいホームページとしたこと等により、目標を達成。	商工
316	「徳島観光ファンクラブ*」会員数（累計）	人	1,700	14	2,071	16	3,000	18	2	会員に呼びかけるなどして一層の会員確保に努める。	商工
317	県内を舞台にしたテレビ、映画、CM等ロケ撮影支援件数	件	14	14	26	16	18	18	1	ホームページ等での情報発信の結果、支援件数は順調に推移している。	商工
318	徳島市阿波おどり入り込み客数	万人	130	14	136	16	130	18	1	平成16年度に抜本的改革に取り組んだことが、入り込み客数の増加につながった。	商工
319	はな・はる・フェスタ*入り込み客数	万人	25	14	20.3	16	26	18	2	平成16年度は2日間の開催であったが、平成17年度は従前どおり3日間となる。	商工
320	旅行商品化された体験プログラム数（累計）	プログラム	10	14	17	16	15	18	1	体験メニューの掘り起こしにより、プログラム数は順調に増えているが、さらに定着させるべく努力している。	商工
321	グリーン・ツーリズム*ホームページ掲載市町村数	市町村	21	15	18	16	30	18	2	今後はグリーン・ツーリズム推進協議会を活用して推進予定である。計画策定時（50市町村）に比較すると、21市町村に相当。	農林
322	地域にぎわい創出補助金制度		制度なし	15	創設	16	創設	16	1	市町村等により個性的な地域づくり事業が実施され、にぎわいと活力ある地域づくりを推進できている。	県民
323	訪日外国人調査徳島県訪問率*	%	0.3	13	-	-	0.4	18	-	平成16年度末の数値は平成17年度末に判明するため	商工
<b>4 にぎわい活力とくしまの実現</b>											
324	Jリーグ公式戦の開催		未開催	15	開催	16	開催	17	1	「徳島ヴォルティス」のホームゲームとして、平成17年3月にホーム開幕戦が開催。年間21試合が鳴門で開催される予定。	商工

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
325	はな・はる・フェスタ入り込み客数(再掲)	万人	25	14	20.3	16	26	18	2	平成16年度は2日間の開催であったが、平成17年度は従前どおり3日間となる。	商工
326	観光情報提供システム「阿波ナビ」アクセス件数(累計)(再掲)	万件	56	15	120	16	100	18	1	トップページをリニューアルし、さらに親しみやすいホームページとしたこと等により、目標を達成	商工
327	「徳島観光ファンクラブ」会員数(累計)(再掲)	人	1,700	14	2,071	16	3,000	18	2	会員に呼びかけるなどして一層の会員確保に努める。	商工
328	徳島県メールマガジン「とくめる」の発行	回配信/月	2	15	2	16	2	18	2	毎月第2・4金曜日に、計画どおり配信している。	企画
329	コンベンション*(集会、大会)開催による宿泊者数(累計)	人	25,000	14	36,652	16	28,000	18	1	助成制度を拡充し、コンベンション誘致に努めたため、順調に推移している。	商工
<b>5 e - とくしまの実現</b>											
330	ブロードバンドサービス世帯普及率*	%	12.0	14	31.0	16	35	18	2	利用エリアの拡大に伴い、世帯普及率も順調に増加している。(実績値については、H16年12月末)	県民
331	官民一体でのe-とくしま推進の中核となる組織の設置	検討		15	設立	16	情報化推進財団(仮称)の設立	16	1	平成17年2月28日に財団法人e-とくしま推進財団を設立。	県民
332	ブロードバンドサービス提供市町村数	市町村	33	15	33	16	45	18	2	ADSLサービスエリアの拡大やCATVサービスエリアの拡大が順調に進んでいる。計画策定時(50市町村)に比較すると、42市町村に相当。	県民
333	CATVサービス提供市町村数	市町村	13	15	17	16	25	18	2	自治体と民間事業による整備が進んでいる。計画策定時(50市町村)に比較すると、21市町村に相当。	県民
334	IT講習会の受講者数(平成12年度開始時からの累計)	人	63,000	14	91,179	16	100,000	17	2	順調に推移してきている。	県民
335	県の行政手続のオンライン化数	手続	0	15	9	16	70	18	2	オンライン化数は予定を下回っているが、オンライン手続きの開発は順調に進んでいる。	県民
336	地方税電子申告システムの導入	検討		15	開発中	16	運用開始	17	2	全都道府県等が共同開発・共同運営を目的として設立した「地方税電子化協議会」による電子申告システムの開発が計画どおり進捗している。	企画
337	政治資金等届出電子化システムの導入	未整備		15	準備	16	運用開始	18	2	システム導入準備のため、政治団体の台帳の電子データ化を行った。なお、システムは、国において開発中である。	県民

# 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
338	電子入札システムの導入（再掲）		未整備	15	一部導入	16	全面導入	18	2	システム開発を行い、一部工事に電子入札を導入している。	県土
339	総合医療情報システム*の導入		未整備	15	整備中	16	本格運用	18	2	平成18年度の本格運用を目指し、平成16年度に県立中央病院において、電子カルテシステムを導入し、平成17年度に試験運用段階に入る。	病院
340	電子文書管理システムの導入		開発	15	拡充検討	16	拡充完了	18	3	電子文書管理システムの効率的・効果的な運用を目指し、現在の独立した各種業務電算システムの相互連携等、望むべき機能を検討するため、庁内に検討班を設置して意見交換を行った。	企画
<b>6 とくしま合併戦略の展開</b>											
341	合併市町村数		9合併協議会(34町村)で市町村合併に取り組む	15	4合併協議会(16町村)で市町村合併を実現	16	すべての合併協議会の合併の実現	16	2	H16.10.1吉野川市、H17.3.31美馬市、那賀町、つるぎ町発足	県民
342	市町村合併構想の策定		未策定	15	-	-	策定	17	-	総務大臣により示される「基本指針」を踏まえるとともに、「市町村合併推進審議会」のご意見をいただきながら、平成17年度中に「合併対象市町村の組合せ」等を主な内容とする「自主的な市町村の合併の推進に関する構想」を策定し、地域の自主性と特性を活かした「戦略的な市町村合併」を推進する。	県民
<b>7 元気がまち・むらづくり</b>											
343	地域にぎわい創出補助金制度（再掲）		制度なし	15	創設	16	創設	16	1	市町村等により個性的な地域づくり事業が実施され、にぎわいと活力ある地域づくりを推進できている。	県民
344	ボランティア人口（再掲）	人	100,115	14	101,014	16	210,000	18	3	県民による社会貢献活動が、従前の個人やグループによるボランティアという形態から、NPO法人をはじめとする組織化された団体による継続的な活動へ広がりを見せているため、NPO法人数の急激な伸びに比べ、緩やかな増加傾向となっている。	県民
345	協働事業推進補助金補助事業数（再掲）	事業	未実施	15	14	16	20	18	2	初年度としては多くの事業が実施され、順調な滑り出しとなっている。	県民
346	NPO法人数（再掲）	団体	42	14	102	16	80	18	1	NPO法人制度の周知等により、法人認証数は順調に増加している。	県民



## 「オンリーワン徳島行動計画」 目標水準・数値目標 達成状況一覧表

達成度：1達成、2順調、3努力を要する

番号	指 標 名	単位	現況値	年度	実績値	年度	目標値	年度	達成度	達成状況の説明	部局
347	構造改革特区の導入件数（累計）	件	3	15	4	16	7	18	2	とくしまリフレッシュ特区制度、地域再生構想と併せた周知により概ね順調に推移している。	企画
348	新町地区商店街（徳島市）のにぎわい状況（日曜日の人の通行量指数 100とする）		100	14	-	-	110	18	-	調査が3年に1回のため。	商工
349	徳島駅前南地区優良建築物等整備事業の進捗率		整備中	15	整備中	16	整備完了	16	3	関係者との協議に不測の日数を要するなど、事業の進捗に影響が出ているが、17年度には完了する予定。	県土
350	阿波雑穀街道認定商品を製造する事業体数（雑穀・かずらなどの地域資源を利用し開発した商品を製造する事業体）	事業体	30	15	38	16	45	18	2	地域おこしマイスター及び農業支援センター等、関係機関との連携強化により、目標達成に向け順調に推移している。	農林

指標名に「\*」印の付いている用語は、計画書の巻末に解説があります。